

「命はどこにあると思う？」

これは、105 歳で亡くなるまで生涯現役を貫いた医師、日野原重明（ひのはら しげあき）さんが、子どもたちを前に、よく問い掛けた言葉だそうです。それを聞いた子どもたちからは、「心臓、脳みそ…」と、いろいろな答えが返ってきたといいます。そのうえで日野原さんは、「命というのは、君たちが使える時間の中にあるんだよ」と、伝えていたそうです。



阪神大震災から 25 年が経ちました。そして、東日本大震災からもうすぐ 9 年が経とうとしています。多くの人が改めて命について思いを巡らせる日が続きます。

他にも日野原さんは、子どもたちに、「子どものうちは時間を、全部自分のために使いなさい。だけど大きくなったら、人のため、社会のために使ってくださいね」とも話したそうです。

私は、日野原さんが、子どもたちに向けて伝えてきたこの 2 つのメッセージに、ハッとさせられました。これらのメッセージこそ、子どもだけでなく、大人こそが耳を傾けるべき「生き方の指針」ではないだろうか、気づいたのです。

普段は何気ないあたり前の時間が、予期せぬ大震災や事故等によって、あっという間に途切れる運命は、誰の身にも起こりうることです。日野原さんの著書『100 歳の金言』（ダイヤモンド社 2012 年）によると、命とは「自由に使える時間のこと」とも言っています。だからこそ、私は日常生活の中で、「自分の持ち時間を無駄遣いしていないだろうか」と、改めて考えてみたいと思うようになりました。

さて、いよいよ新学期が始まり、子どもたちの学校生活も本格的に始まりましたね。お子さんの様子はいかがですか？

私は、到底、日野原さんのように深く心にしみるような話をするにはできないと思いますが、「命」について我が子に問い掛け、一緒になって考えてみることはできるのではないかと思います。【A】

〇メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。（アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^\_^)）

<mailto:kosodatem@pref.iwate.jp>

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」 (<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」

> すこやかメルマガ

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^\_^)/

\*\*\*\*\*

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索